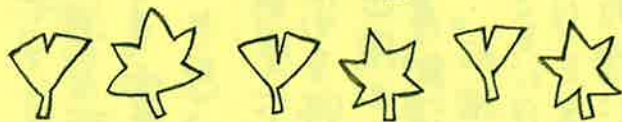




# Kaleido Scope

11ルカゼーション



こしな本を  
よみました。

NO BOOKS  
NO LIFE

- 耳のこり(十ニシ-関) →
- 本の本 → (斎藤美奈子) →
- 温泉主義(横尾忠則) → うらな
- い(銀色夏生) → ステロイドキアイルにハマる人
- ハマらない人(香山リカ) → ほくは落ち着きか
- ない(長嶋有) → 佐藤可士和の超整理
- 術(佐藤可士和) → 怖い絵2
- (中野京子)



わたしの愛する

絵本

花のタネを  
まよおばあさんの  
お話

## 『ルピナスさん』

バーバラ・ワニー作  
ほるぷ出版

ふつうに働き、  
ふつうに旅をし、一人で自由に  
生きた女性、ルピナスさん！  
年をとって、病気になるって、  
海を見おろす小さな家で暮します。  
そして、

是非!!  
読んでネ♡

「世の中をちと  
うつくしくしよう」と

行庫かあるの  
です。  
生き方が  
ステキです。  
HAMADA



ルピナスの花

本のご注文・お向合せは  
はるかぜ書店まで。

046-804-7888

どんなことでも  
お気軽に。



今回御紹介する本は「宇宙連詩」です。

世界の154国が参加して進めている、国際宇宙ステーション。日本実験棟「きぼう」の本格的な稼働を前に、科学分野が中心の宇宙利用を芸術文化や教育など、さまざまな領域に広げていこうということになりました。“国際宇宙ステーションと一般社会をつなげる”から“星で人と人をつなげる”。宇宙を舞台に交互に詩を紡いで連詩を作り「きぼう」に届けるという名目外です。宇宙の誕生、地球の誕生、人類の誕生。この長い時の連打の中に私達は生きています。

本をひらいてみると、美しい星の世界がひろがりす。今夜空を見上げてみても、ふたりの星の星は目えなけれど、確かに先にあるのです。

はるか昔書店前で毎月11日に山形物産市をやっています。山形県新規就農者ネットワークの協力で無農薬野菜・減農薬大根・栽培の新鮮な野菜やお花・加工品を売っています。農家の人たちの熱い思いを届けることが出来たらいいなと思っています。

そんな志も同じくする人たちは山形県内にもいるんです。そのひ今回オススエの本、山形大学の農産学部の新進員鏡の研究者が著した

どっかの畑の片すまで  
島田徳隆 評  
山形産作物研究会編

作品は山形県にわずかに残る昔から伝わる野菜の数は、日本の(山形の)風土に合った野菜は本県は地産地消が理想なのでしようが...。伝統の食を継承する...という目も向けよう。そんなまきかけを与えてくれます。安全と安心な食に世間の関心を向きつつある昨今、更に一歩踏み込んで、地域文化など北見県に興味を持ってより豊かな食を得られそうですよ...

国中かせ  
今回は11月25日です。  
PM2:30ヨリ  
ドカダお越し下さい

2009年の  
カレンダーが届きました♡  
壁掛けタイプと卓上タイプ  
カレンダーと併せて使ったあとは  
ハガキにしたり 飾りにしたり  
フレームに入れて 飾ったり  
手作りの押花のカレンダー  
どうぞよろし

おすすめ えほん  
ラチとらおん  
にかまな犬も暗い夜も  
らにおんがそばにいるから  
こわくない。

